

第102号

酪農とちぎ



8月3日開催、那須高原支所野外パーティーより

「キャラクター^{えみ}笑味ちゃん」

- 1 ページ 表紙
- 2～3 ページ 東西南北（各支所）
- 4～6 ページ 部課だより（業務部）
- 7 ページ 部課だより（生乳受託課）
- 8 ページ 理事会だより、お知らせ、市場成績



みんなのよい食プロジェクト



東西南北

那須高原支所

今年も大盛況

野外パーティー開催

8月3日、那須町共同利用模範牧場において、毎年恒例の野外パーティーが開催されました。支所活動推進協議会が主催するこの行事は今年で16回目を迎え、総勢390名余が一堂に会し盛大に行われました。

田代和一副会長より主催の挨拶、松山秀夫副組合長より来賓のご挨拶の後、佐々木昇副会長の牛乳による乾杯の発声でパーティーが始まりました。今年も『かき氷



地区対抗競技に頑張る子供達!!



子供達にも大人気の『かき氷』

コーナー』が設けられ、子供たちを中心に長い行列が出来、大変好評でした。また、テントの中ではバーベキューを囲んで、美味しい食事と楽しい会話で日頃の労をねぎらって頂きました。

イベントとしては、子供たちを対象にしたジャンケン大会、地区対抗競技と続き、最後は恒例のお楽しみ抽選会を行いました。今年も、参加組合員全員分賞品が用意でき、各地区テントの中は大変盛り上がりっていました。

平地よりも涼しいはずの那須模範牧場も、さすがに今年は暑さが厳しい中での開催となりましたが、関係各位のご協力により、今年も楽しい夏のひとつを大勢の参加者と共に過ごすことが出来、誠にありがとうございます。来年も沢山の方のご参加をお待ちしております。

牛乳PR活動

in那須ガーデンアウトレット!!

8月10日、夏本番の晴天の下、



牛乳PR活動

那須ガーデンアウトレットにおいて、牛乳の消費拡大活動が実施されました。酪農とちぎ青年部黒磯支部（人見泰弘支部長・当日支部員25名出演）で毎年実施しており、今年で早10回目となりました。観光シーズンであることから、各方面からの約1000名ものお客様に牛乳を振る舞い味わって頂く事が出来、効果的なPRになりました。

牛乳の消費拡大が目的というところで、試飲の他にも楽しみイベントとして、牛の模型で模擬搾乳体験、豪華賞品&参加賞付きの牛乳早飲み大会など、酪農・牛乳について親しんで頂けるよう工夫を凝らし大変盛り上がりを見せました。また、那須塩原市マスコット

キャラクター『みるひいちゃん』も登場し、張り切ってPRしてくれたので子供だけでなく大人からも笑顔を誘い喜ばれました。

今回は、宅配専用として新発売となりました明治特選那須牛乳と、グリコ那須高原特選牛乳の計80本を用意し全て消費されました。終了後ほどなくして雨が降り出し、支部の一大イベントが無事に終了しました。今年もたくさんの方の来場者を楽しんで頂く事が出来、関係各位のご協力に心から感謝申し上げます。

宇都宮支所

歌舞伎鑑賞と商業施設見学

(女性会那須南支部)

7月11日、女性会那須南支部(興野礼子支部長)研修会として、16名参加のもと東京方面へ行ってきました。

まず、歌舞伎座に於いて「七月大歌舞伎」を鑑賞しました。内容は、豊臣秀吉の立身出世の作品で太閤記ものと呼ばれており、市川海老蔵や中村獅童をはじめ、豪華な役者が勢揃い。舞台の上を吊られて移動する「宙乗り」や、スピード感あふれる役者の「早替り」などの演出に驚かされました。また、上演中はイヤホンガイドにより、あらすじや配役等が分かり易く解





歌舞伎座にて

説され、楽しく鑑賞できました。続いて、今年3月にオープンした商業施設の「東京ミッドタウン日比谷」を見学しました。この施設は、訪れた人々に贅沢な時間と空間の中で、特別な体験をしてほしいとの思いが込められており、60店舗ものショップやレストランなど、個性的な店が入居した都市型ショッピングセンターです。この施設内を、ゆっくりと歩きながら沢山の店を見ることができ、皆さんは見聞を広められたことと思います。最後に、帰路のバス車中でも話題が尽きることなく会話が弾んでおり、十分にリフレッシュできたと共に、明日への活力に繋がる楽しい日帰り研修となりました。

支所全体交流会

(支所活動推進協議会)

「台風13号が、8月8日から9日に関東に接近し上陸の恐れがあり、暴風域を伴ったまま近づぐ予想。注意が必要な状況です。」

各メディアから、現情報と注意喚起が報道されました。

この状況を踏まえ、8月9日予定の支所全体交流会は止むを得ず中止と決定し、9日当日に参加申込農家(26戸)へ準備した食材や、各団体からの協賛品をお渡し致しました。協賛して頂いた賞品は、

支所活動推進協議会松井実会長と金田千明副会長立会いのもと、山本訓副会長に抽選して頂きました。



会長と副会長による賞品抽選

今回、交流会は中止になりましたが、家庭においてバーベキューを楽しまれ、家族団らんのひと時を過ごされたことと思います。

県南支所

支所全体研修会を開催

7月27日、支所活動推進協議会



熱心に耳を傾ける参加者

(小池久夫会長)主催による研修会を県南支所にて開催し、44名が参加しました。今回の研修は株式会社 升智(ますとも)代表取締役社長 布瀬智子さんを講師に招き、「栃木から全国へ、ジェラートを通して笑顔と感動をお届けします!」と題して講演をいただきました。布瀬さんがジェラート作りを始めたのは19歳のとき、益子町で酪農を営む父から「ジェラート店をやってみないか」という一言がきっかけで、また牛乳の消費拡大と6次産業としての加工にチャレンジして、酪農家の輝く未来と、益子町を訪れる観光客に夢を与えられるようなジェラートを作りたい!との情熱から「升智」立上げとなったとのこと。講



講師 布瀬智子さん

演では、①新会社設立と経営概況②地域との関連性③女性の活躍等々これまでの経緯や活動の動機について話され、特に販路拡大では、コンテストなど積極的に参加し、ここで勝負することにより新たな課題が生まれより美味しいものを作る意識が増したことで、結果、平成29年「ジェラート マエストロコンテスト」優勝、平成30年国際コンテスト7位入賞(エントリー150件)されております。「幼少の時に学んだ本物の味とひたむきに酪農と向き合う両親の姿が美味しいジェラートを作り出す原動力です」と話されました。参加者の若い後継者からは、「6次産業化への取組の経緯についての質問等が多く出されています。最後に、布瀬さんの「ジェラート作り」に対する情熱は、若い酪農後継者の今後の経営戦略の参考に繋がったことと思います。



●牛乳生産チェックシート・牛舎環境調査結果報告

7・8月に実施しました、調査の結果を報告します。

1. 牛乳生産管理チェックシート
 記録記録の結果について

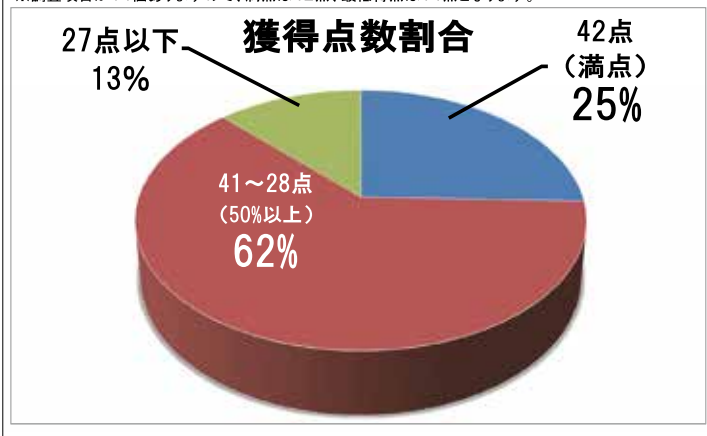
（以下、チェックシート）は、全

1. チェックシート記帳記録 点数集計結果

単位：戸・点

	最高得点	最低得点	平均得点	最高得点者割合	42点(満点)戸数	41～28点戸数	27点以下戸数
今回調査	42	20	36.6	25.49%	105	256	51
H29.8月調査	42	18	37.2	28.47%	117	265	29

※「良好＝3点」、「不備有り＝2点」、「未記入＝1点」として計算しています。
 ※調査項目が14個ありますので、満点は42点、最低得点は14点となります。



資料1

は、「資材交換・牛舎消毒記録」、「家畜排せつ物の発生量等に関する記録」が特に多く、逆に組合員皆様のご協力で、重点項目「搾乳機器洗浄記録」・「動物用医薬品等の投与記録」・「農薬使用記録」は未記入者0を維持することが出来ました。

14項目をチェックしています。記帳状況によって、【良好…3点】、【不備有り…2点】、【未記入…1点】と配点し、全項目良好の場合、満点は42点となります。

結果については【資料1】をご参照ください。全支所の平均得点は36・6点で、前年同月調査と比較し0・6ポイント低下しました。満点者は105戸（前年差マイナス12戸）で全体の約25%でした。また、ほとんどの方が28点以上（配点の50%以上獲得）でした。未記入の方が多い項目について

2. 牛舎環境調査の結果について

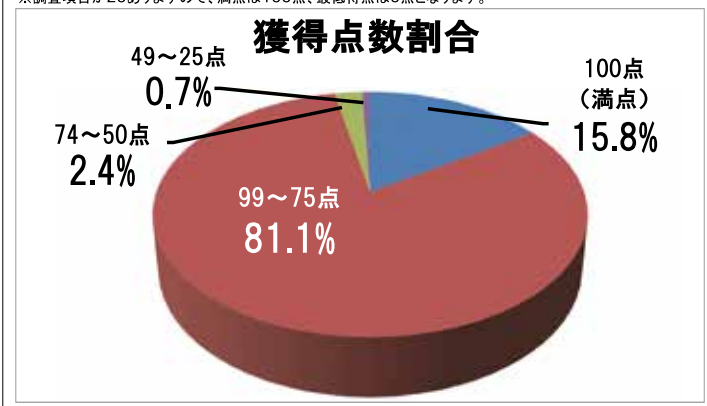
牛舎環境調査の調査項目につきましては、前々回のH29年度夏から項目の整理を行い、従来の25項目から20項目に集約しました。また、点数も0～4点の5段階評価から、0点・3点・5点の3段階評価となりました。満点は100点となります。

全支所の集計データにつきましては、【資料2】をご覧ください。全体の最高点は100点、最低点は28点で、平均点は90・65点（前年同月差0・41点アップ。以下同

2. 牛舎環境採点 点数集計結果

	最高得点	最低得点	平均得点	最高得点者割合	100点(満点)戸数	99～75点戸数	74～50点戸数	49～25点戸数	24点以下戸数
今回調査	100	28	90.65	15.78%	65	334	10	3	0
H29.8月調査	100	28	90.24	14.65%	63	334	12	2	0

※「良好＝5点」、「概ね良好＝3点」、「問題あり＝0点」として計算しています。
 ※調査項目が20ありますので、満点は100点、最低得点は0点となります。



資料2

九州の口蹄疫が収束して早7年が経過しておりますが、依然としてアジア各国では口蹄疫をはじめとした各種疾病が時折発生している状態です。ぜひ、牛舎・処理室前への消毒槽設置や、衛生管理区域を設定し、病原体が入り込まないような対策を継続して実施して頂きますよう、よろしくお願ひ申し上げます。

じ）となりました。100点をとった戸数の割合は、15・78%（1・13%アップ）でありました。96・9%の方は、75点以上の点数を獲得し、皆様の努力によって前年を上回る結果となり、より良い牛乳生産環境が整っていることが分かりました。

0点とされた方が多い項目は、「牛舎・処理室消毒槽の状況」で、前年同月調査と変わっていませんでした。また、0点の戸数は0戸前回と変化なし、5点の戸数は減少し、3点の戸数は増加しています。



● 乳牛飼養動態調査

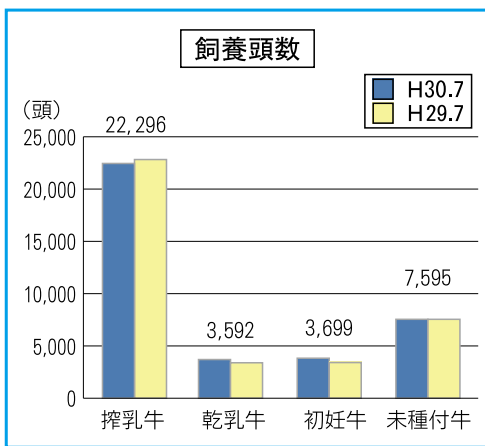
7月1日現在での乳牛飼養動態調査の結果がまとまりましたので、ご報告します。

1 出荷者戸数・飼養頭数について

前年7月と比較すると酪農中止は19戸（団体公共を除く）となり、出荷者数は前年同月比4.2%減の4,122戸となりました。廃業の理由は、高齢や後継者がいない5戸、経営不振2戸、病気療養その他12戸でありました。なお、酪農中止者19名の廃業時の合計飼養頭数は2,544頭でした。また、期間中に新規出荷者1戸が組合へ加入したため、出荷者数は差し引き18戸の減となりました。

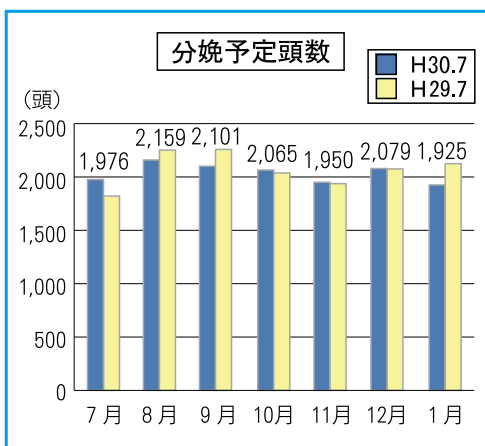
2 飼養頭数について

飼養頭数の内訳は、経産牛は前年7月比2.3%減少し2万5,888頭、自家育成牛は前年比2.1%減少し7,636頭、外部預託牛は前年比13.1%増の36,558頭でした。また、1戸あたりの平均飼養頭数は3.8頭増加し、90.2頭で前年に引き続き増加しています。なお、搾乳牛は前年より2.3%減少し2万2,296頭、乾乳牛は5,392頭、初妊牛は3,699頭、未種付牛は7,595頭です。



3 分娩予定頭数について

平成31年1月までの分娩予定頭数は、前年同時期分実績に比べ257頭減少し1万4,255頭となっています。単月で見ると、8.9%減の1,925頭（それぞれ4.6%減、3.2%減、8.9%減）しており、その他の月では微増傾向にあります。（月平均1.3%、最大は7月で3.7%）平成30年度下期の乳量動向は、経産牛頭数や分娩予定頭数の減少から、微減の傾向が強くもとの思われます。経産牛の減少も加って、339頭であり、一見釣り合っているように見えますが、産牛の減少分全てをカバーできるとは言い難い状況です。重なる支えや、これからの分産する育成牛の飼養管理指導を通じて、貴組合の後継牛が多く組合員皆様の手に残るよう、組合員皆様がフォロアップする必要があります。



乳牛飼養動態調査表

(平成30年7月1日現在)

支所別	調査年月	出荷者数	飼養頭数							合計	育成牛保有率(%)	1戸平均飼養頭数	繁殖和牛経産牛数	月別分娩予定頭数 (カッコ内は内数で判別精液頭数、また下段は平成28年7月の実績頭数)							
			経産牛		小計	自家育成牛		外部預託牛						7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	合計
			搾乳	乾乳		初妊	未種付	初妊	未種付												
那須高原支所	H30.7	257	14,446	2,141	16,587	1,719	3,186	750	1,861	24,103	31.18	93.8	749	1,234 (161)	1,365 (184)	1,329 (197)	1,282 (205)	1,240 (213)	1,334 (151)	1,231 (148)	9,015 (1259)
	H29.7	270	14,772	2,164	16,936	1,664	3,340	590	1,555	24,085	29.68	89.2	855	1,214	1,462	1,448	1,320	1,220	1,275	1,361	9,300
	増減	▲13	▲326	▲23	▲349	55	▲154	160	306	18	1.50	4.6	▲106	20	▲97	▲119	▲38	20	59	▲130	▲285
宇都宮支所	H30.7	73	2,837	472	3,309	511	875	165	397	5,257	37.06	72.0	93	263 (38)	298 (35)	277 (45)	280 (61)	279 (46)	263 (41)	258 (39)	1,918 (305)
	H29.7	75	2,923	423	3,346	476	891	137	488	5,338	37.32	71.2	70	234	276	270	262	264	291	257	1,854
	増減	▲2	▲86	49	▲37	35	▲16	28	▲91	▲81	0.26	0.8	23	29	22	7	18	15	▲28	1	64
南支所	H30.7	82	5,013	979	5,992	413	932	141	344	7,822	23.40	95.4	37	479 (36)	496 (30)	495 (42)	503 (38)	431 (31)	482 (29)	436 (19)	3,322 (225)
	H29.7	85	5,129	804	5,933	414	936	128	336	7,747	23.42	91.1	27	458	526	452	455	462	511	494	3,358
	増減	▲3	▲116	175	59	▲1	▲4	13	8	75	▲0.02	4.2	10	21	▲30	43	48	▲31	▲29	▲58	▲36
合計	H30.7	412	22,296	3,592	25,888	2,643	4,993	1,056	2,602	37,182	30.37	90.2	879	1,976 (235)	2,159 (249)	2,101 (284)	2,065 (304)	1,950 (290)	2,079 (221)	1,925 (206)	14,255 (1789)
	H29.7	430	22,824	3,391	26,215	2,554	5,167	855	2,379	37,170	29.47	86.4	952	1,906	2,264	2,170	2,037	1,946	2,077	2,112	14,512
	増減	▲18	▲528	201	▲327	89	▲174	201	223	12	0.90	3.8	▲73	70	▲105	▲69	28	4	2	▲187	▲257



ホルスタイン通常精液 特別価格キャンペーンのご案内

10月～11月 【期間限定】



今年の秋は、夏の疲れた牛さんに判別精液の受胎率30～40%（経産）と比較して48%（経産）と受胎率の高い**通常精液**を利用し、早期受胎に努めましょう！

今までご利用になられていない方も、購入して頂いている方もぜひこの機会にご利用ください。

○ ホルスタイン通常精液

略号	名号	NTP	産乳成分	耐久性成分	疾病繁殖成分	長命連産効果	乳代効果	質()				体質()			在群期間	泌乳持続性	統		
								Milk	Fat%	Pro%	SNF%	体細胞スコア	肢蹄	乳器			決定得点	父	母の父
JP5H56465	ミッキーテール アリー スーダンET	2,553	2,458	285	-190	68,847	91,896	670	0.70	0.13	-0.05	2.47	0.39	0.87	0.75	101	0.88	スーダン	ジョーズ
		順位:10																	
JP3H56556	NEW モーニングビュー ブツケム	3,218	2,735	430	53	91,307	150,543	1,444	0.08	0.09	0.11	2.21	0.49	1.50	1.11	100	2.71	ブツケム	フレデー
		順位:1																	
JP4H56365	テイクユーフェイス ファットボーイ	2,381	1,990	367	24	115,756	93,280	739	0.35	0.10	0.16	2.13	0.30	0.92	0.96	103	1.17	スーダン	スーパー
		順位:14																	

○ 日程表(販売場所)

10月	11日.12日 北那須酪農業協同組合、15日 大正堂 資材センター、16日 栃酪 県北CS、17日.18日 酪農とちぎ 宇都宮支所
	19日 酪農とちぎ 県南支所、22日 栃酪 県南支所、23日 NOSA Iとちぎ 県南支所
11月	8日.9日 北那須酪農業協同組合、12日 大正堂 資材センター、13日 栃酪 県北CS、14日.15日 酪農とちぎ 宇都宮支所
	16日 酪農とちぎ 県南支所、19日 栃酪 県南支所、20日 NOSA Iとちぎ 県南支所



生乳受託課

平成30年8月度の組合生乳生産量は、記録的猛暑の影響を受け昨年同月乳量と比較し98・6%（1万9061t）と低迷し、14ヶ月連続し前年を下回る状況です。各支所の受入乳量は、那須高原支所1万2471t（前年比98・7%）、宇都宮支所2443t（同98・1%）、県南支所4147t（同98・5%）となり、出荷者数は、前年同月より18戸減の412戸（内、学校は1校）でした。

8月度の組合平均乳質は、脂肪率3・67%（前年差▲0・06%）、無脂固形分率8・68%（同+0・01%）、体細胞数22・87万（同+0・65万）と暑熱ストレス等により脂肪率が大きく低下し、体細胞数も増加傾向にあります。

関東生乳販連の8月総受託乳量は8万5479t（前年比97・2%）となり、本組合同様14ヶ月連続し前年を下回る状況となりました。

用途別の販売数量は、受託販売量減少のなか飲用牛乳向けは学乳供給日数増もあり前年比99・3%と堅調に推移し、加工向け、生クリーム向けが大きく減少しまし

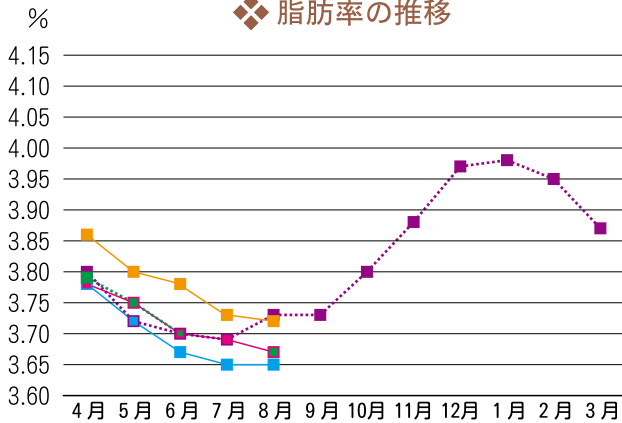
平成30年度 関東生乳販連用途別販売数量（単位：kg・%）

用途	8月期実績	前年同期実績	前年比	8月末実績(累計)	前年同期実績	前年比
飲用牛乳向け	63,262,382	63,720,221	99.3	347,450,823	351,798,630	98.8
（うち学校向け）	644,271	607,331	106.1	43,437,776	43,776,013	99.2
はっ酵乳向け	13,088,681	13,778,595	95.0	63,946,024	68,327,992	93.6
特定乳製品向け	7,653,719	8,795,952	87.0	33,479,001	37,154,545	90.1
（うち委託加工向け）	0	0	-	0	0	-
生クリーム向け	1,391,619	1,583,521	87.9	7,219,641	7,975,382	90.5
チーズ向け	83,133	75,237	110.5	340,700	318,400	107.0
全乳哺育向け	0	0	-	0	0	-
総受託乳量	85,479,534	87,953,526	97.2	452,436,189	465,574,949	97.2
加工比率	8.95	10.00	-	7.40	7.98	-

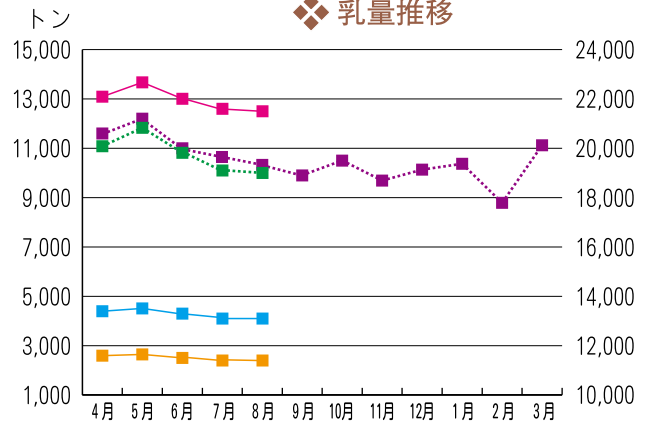
た。8月の全国の生産量は、北海道が前年比102・4%と12ヶ月連続し前年を上回り、都府県は99・0%と、35ヶ月連続前年を下回りましたが、北海道の順調な生産回復を受け全国の生産量は100・9%と8ヶ月連続で前年を上回りました。

尚、平成30年8月の生産量・乳質、関東生乳販連の用途別販売数量は別表のとおりとなっております。

◆ 脂肪率の推移

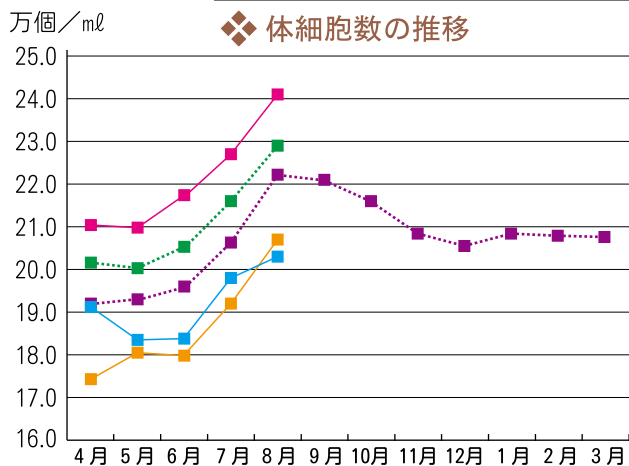


◆ 乳量推移

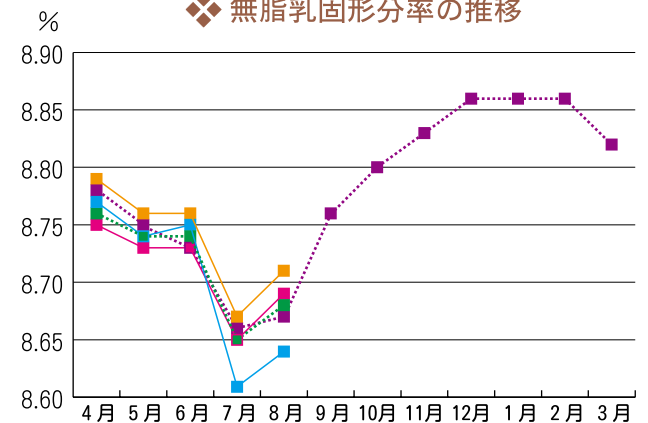


◆ 那須高原 ◆ 宇都宮 ◆ 県南 ◆ 平成30年度 ◆ 平成29年度

◆ 体細胞数の推移



◆ 無脂乳固形分率の推移



理事会だより

7月度理事会（7月31日）

報告事項

- (一) 組合員の加入について
- (二) 業務経過報告について
- (三) 賃上げ及び夏季手当の支給について
- (四) 組合プール乳価について
- (五) 特別管理未収金の報告について
- (六) 乳牛飼養動態調査結果について
- (七) 子会社の第1四半期事業実績について
- (八) 関東生乳販連情報について

- (一) 協議事項
- 6月度及び第1四半

ミルクの国とちぎ

栃木県酪農フェア

第28回栃木県ホルスタイン共進会

2018

平成30年 10月13日(土)

9:30～15:00(雨天決行)

栃木県畜産酪農研究センター

(那須塩原市千本松298)

消費者とのふれあいゾーン

- **ミルク王国フェア**
- ① 栃木県産牛乳試飲コーナー (新鮮な各種銘柄の牛乳味比べ)
- ② 牛肉の試食コーナー
- ③ ミルツ子供広場コーナー パルンパフォーマンス・牛丸ふわふわ・ロールペール落書き
- ④ バター作り体験コーナー
- ⑤ ミルクバスボム工作コーナー
- ⑥ ミルクドーナツ販売コーナー
- ⑦ 乳製品販売コーナー・ジェラート販売・各種ヨーグルト販売
- ⑧ 搾乳模擬体験コーナー
- ⑨ 手造りピザ体験教室
- ⑩ 沢山のフード出店コーナー 等々

ミルクの国ゾーン

第28回栃木県ホルスタイン共進会 同時開催

- 乳牛(ホルスタイン種)100頭出品
- ※ 第19回関東地区ホルスタイン共進会選考会を兼ねる。
- 酪農関連業者の展示 等

併催 栃木県畜産酪農研究センター公開デー

- 肉の食味会・チーズ作り体験・シャボン玉作り・牛舎見学・スーダン迷路など沢山のイベント

主催：栃木県酪農協会 宇都宮市平出工業団地6-7
 共催：栃木県牛乳普及協会
 後援：栃木県・酪農とちぎ農業協同組合・栃木県酪農協同組合・両毛酪農協同組合・北那須酪農協同組合・等根酪農協同組合

- (一) 期事業実績について
 - (二) 固定資産の取得について
- ### 8月度理事会（8月31日）
- #### 報告事項
- (一) 組合員の加入について
 - (二) 業務経過報告について
 - (三) 組合資金貸付について
 - (四) 組合プール乳価について
 - (五) 生乳生産管理チェックシート

- 6 記帳・記録状況について
 - 7 関東生乳販連情報について
- ### 協議事項
- (一) 7月度事業実績について
 - (二) 組合と理事との契約について
 - (三) 固定資産の取得について
 - (四) 平成30年度乳用後継牛緊急確保事業及び畜産・酪農生産力強化対策事業の対応について

8月度 ホクレン初妊牛市場成績 (単位：千円(税込))

市場名	開催日	出場頭数	成立頭数	取引率	平均価格	(そのうちET牛)		
						出場頭数	成立頭数	平均価格
豊 富	8月17日	289	229	79.2%	874	9	5	1,017
釧 路	8月22日	221	187	84.6%	932	8	8	1,191
根 室	8月23日	419	381	90.9%	955	38	31	1,151
十 勝	8月29日	773	650	84.1%	948	107	97	1,148
北 見	8月30日	310	269	86.8%	916	4	2	993
合 計		2,012	1,716	85.3%	925	166	143	1,100
前 月		1,971	1,664	84.4%	918	192	170	1,026
前年同月		2,067	1,523	73.7%	821	171	125	969

初妊牛の今後の動向は12～1月分娩牛が中心となります。8月の乳牛市場は道内の新規や規模拡大、道外のメガ・キガファームの導入が活発化し、平均価格は上昇傾向となりました。9月以降もこの動きがさらに活発化する見込みがあり、都府県からの購買が入ることも予想されるため、相場はやや強含みで推移するものと思われます。導入を希望される方は腹条件・分娩月によって手配に時間がかかることも予想されますので、十分余裕をもってのお申込みをよろしくお願い申し上げます。

8月度 県内家畜市場成績 (単位：円(税込))

市場名	種 別	成立頭数	平均体重	最高	最低	平均	前回比
	F 1雄	120	62	367,200	118,800	287,757	12,537
	F 1雌	91	59	308,880	10,800	221,946	4,413
館 林 (8/27)	ホルス雄	0	0	0	0	0	0
	F 1雄	14	95	387,720	248,400	314,974	▲ 55,157
	F 1雌	8	93	325,080	32,400	247,725	▲ 27,540

今回の初生牛取引価格は前回から比較し、全体的にやや弱含みで推移しています。年初から順調に値上がりした初生牛相場は、6月がピークでそのゆるやかな下降を続けております。ただそれでも年初の平均価格と比べると50千円程度(F1雄)の値上がりとなっています。例年冬に向けて平均相場は値下がり基調となること多く、回毎に値動きをしつつ、全体では横ばいからやや弱で推移するものと思われます。

